

学校教育目標

つなげ学びを 創れ未来を

めざす児童像 えがお かがやき はばたく子

- えがおの子…言葉と心で他と関わる子ども (人間関係形成・社会形成)
- かがやく子…自己を見つめ、自己を律し、考えてやりとげる子ども (自己理解・自己管理・課題対応)
- はばたく子…自己の将来を見据え、計画的にチャレンジする子ども (キャリアプランニング)

学校の課題

- 主体的な学習態度と学力向上
- 資質・能力育成の視点による教育
- 学びの連続性
- 教育資源の活用と地域体験学習
- 共生と特別支援教育の充実

これからの学校教育

- 生きる力の育成と資質・能力の向上
- 特色あるカリキュラムマネジメント
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- 開かれた教育課程と地域愛
- 学校の魅力化
- 個別最適な学びの実現

学校経営テーマ

「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童の育成

学校運営協議会・PTA・

地域学校協働本部との連携

【なりたい自分になるために(児童)】

- 夢、モデルをもつ
- 意欲と主体性をもつ
- 自己を知り、相手を思う
- 自己を律する
- 自己マネジメント力をつける

方策【全教育活動を通してキャリアの断片を、意図的・計画的に洗い出し指導する】
キャリアの基礎的・汎用的能力は、「生きる力」を育成する基盤である

- ・人間関係形成・社会形成能力…相手の意見を聴き、自分の考えを伝え、協働できる力
- ・自己理解・自己管理能力…自己を知り、律し「やればできる」という意欲と主体的に取り組む力
- ・課題対応能力…情報処理、原因追究、課題発見、計画、実行、評価、改善ができる力
- ・キャリアプランニング能力…社会に役立つ自己を想像し、主体的にキャリア形成を行う力

【学び続け、未来を創造する児童を育てるために(教師)】

- 自己理解力、自律心を育てる
- 聴く、伝える力を育てる
- 夢をもたせ、解決・改善力を育てる
- 社会に役立つ意識を育てる
- 地域を愛し、人を慈しむ心を育てる

児童の安全・安心保障

倫理意識

キャリアの視点で考え

学校課題研究

行動・提案できる教職員

メンタルヘルス

資質・能力ベースの指導

創意工夫

ボトムアップ

四半期制による教育課程全体をとらした資質・能力の育成、「ほめポイント」の共有化とキャリアシートの有効活用

重点目標

知力 学ぶ力の育成
◎課題解決的学習による資質・能力育成
○資質・能力の育成を意識した授業実践

徳情 道徳的実践力の育成
◎思いやり・優しさ・寛容さの実践力育成
○考え議論する道徳の充実

心体 健全な心身の育成
◎未来とつながる夢・健康・体力の育成
○将来につながる強い心・身体・体力づくり

郷土愛 棚倉LOVEの育成
◎地域・学校を誇り、愛する心の育成
○地域の教育資源の活用と地域学習

具 体 的 取 組 み

- ◎授業研究・研修参加による指導力の向上
- キャリア教育の視点で取り組む授業
- 問題解決的学習の視点で取り組む授業
- 主体的・対話的で深い学びの実践
- 教科担任制と個に応じた学習形態

- ◎互いを認め合える学年・学級づくり
- 挨拶、感謝、気配り、身だしなみの徹底
- いじめの早期発見、撲滅
- 「ほめポイント」の明確化と共有
- ルールの順守と人間関係の適正化

- ◎夢を持ち心身ともに健全な児童育成
- 「なりたい自分」になる体験活動の充実
- 基本的な生活習慣と規範意識の醸成
- 体力向上と食に関する指導
- 不登校の未然防止・解決と自立心の育成

- ◎地域理解と地域人材・教材活用
- 桜清水の有効活用による学校愛醸成
- 各教科・総合等による人材バンク活用
- 学校外への情報発信
- チャレキッズ事業との連携強化

領域固有の内容と資質・能力の調和的獲得ができる子

他者との関わりを意識し、他者を思える子

夢と強い意志、健康な体と十分な体力をもつ子

棚倉小学校での学びに誇りをもち、棚倉町を好きになる子

知力・徳情・心体・郷土愛の高まりを支えるキャリアの視点の児童の具体的姿

- 自己を知り見つめる力(自己理解・自己管理能力)**
- 長所・短所の理解と個性の伸長を図る。
 - 規則正しい生活習慣を身に付ける。
 - 自分に自信、自己肯定感を持つ。

- 考えてやりとげる力(課題対応能力)**
- 自分で疑問を持ち、追究する。
 - 困難なことも失敗を恐れず最後まで取り組む。
 - 自分で工夫し学習・行動する。

- 言葉と心でわかる力(人間関係形成・社会形成能力)**
- 相手に分かりやすく考えを伝える。
 - 先生や友達の話最後まで聴く。
 - 他者と協力・協働できる。

- 見通す力(キャリアプランニング能力)**
- 夢や目標に向かって努力する。
 - 計画的に物事を進める。
 - 目標を持って、意欲的に取り組む。

【学校経営テーマ達成のための仮説】
全教育活動を通して、キャリアの断片を意図的・計画的に洗い出し、ほめポイントの共有化とキャリアシートの有効活用を柱とした手立てを講じていけば、基礎的・汎用的能力であるキャリア4能力が養われ、知力・徳情・心体・郷土愛がより効果的に高まり、「なりたい自分になるために」学び続け、未来を創造する児童が育つであろう。